

Q&ZORA 人間力「原点回帰」

平成20年度テーマ

- ◆発行人 平井 義一 (平成20年度・会長)
- ◆編集責任者 林 正太郎 (パワーシップ委員会委員長)
- ◆編集委員会 パワーシップ委員会

- 綱領
- 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
 - 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
 - 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL : www.tsc21.gr.jp E-mail : tsc@tsc21.gr.jp

会長あいさつ



会長 平井 義一

忘れもしない昨年の7月17日鳥取県東部中小企業青年中央会、通常総会ならびに祝賀会、34代会長としての船出である。「人間力」「原点回帰」のテーマを引っさげて希望を胸に秘め会長挨拶も準備万端いざ本番、頭の中が真っ白に・・・カンペを見ながらやっと終了！ほろにがデビューであった。「楽しい事から始めよう」を合言葉に会長としての職責を全う出来ないまま、早くも半年が過ぎてしまった。

雪辱を誓った新年例会、またしても返り討ちに・・・自分なりにへこんでました。スーパーポジティブな性格は言い訳することが得意で、今ではこれぞ「人間力・原点回帰」の真骨頂、結果よりプロセス！と開き直っている。中央会活動も各委員長副委員長を筆頭に5つの委員会がそれぞれのテーマを持ち行われているが、人と人との交流がやはり大切な財産だと思います。

老若男女、企業の大小、いろんな垣根を越えて同じ夢を追いかける！その指針の一つが委員会テーマだと思います。5月には委員会報告会という例会があります、着地点(結果)は求められますが「1年間このメンバーで良かった」と、言える事が出来るように残り半年を全力で走りきりましょう。私自身、会長としての職責に挑戦すべく全力投球してまいります。

会員一人一人が今よりもっともっと近い存在になる為に・・・楽しも！！

例会報告

新年例会

ドリカム委員会

委員長 中村 育史



平成21年丑年、毎年恒例の新年例会が1月22日(木)に開催されました。会場テーブルも窮屈になるほどの多数の来賓およびOBの方々に参加していただき、とても活気のある例会となりました。

これだけの多数の参加者を集められるのも、奇しくもアメリカ合衆国がオバマ政権に変わるときと時同じくして東

部青年中央会を纏め上げている因幡のオバマ・平井会長の求心力の為せる技なのかもしれません。会長の新年挨拶にも、会に対する愛情と大不況に対抗するパワーを与えるような気持ちがこめられていました(話が長い)、それだけ思いが強く、皆さんに伝えたいのです(やっぱり長い)。

会食時には皆さんが平井鳥取県知事を始めとする来賓・OBの方々と積極的に交流をされており、この貴重な時間を有効に使われていたことを喜ばしく思い、このために段取り・準備を重ねてきた苦勞が喜びに代わるひと時でした。

場所を替えて引き続き行われた二次会へも、これもまた多くのOBの皆様にお越しいただき盛況であったことも付け加えさせていただきます。

最後になりますが、御参加くださった皆様と運営に御協力頂きました方々へ感謝いたしますとともに、御礼を申し上げます。



例会報告

10月
例会

若桜鉄道、その復活にける情熱と絆

ドリカム委員会 委員長 中村 育史



「若桜鉄道」は鳥取県東部に住む者として、歴史があり馴染みの深い交通機関です。しかし第三セクターとしての経営には困難を極めており、企業再生のための努力・創意工夫が為されていました。今年度の中央会のテーマは「人間力」であります。その過程の随所に熱意や人同士の絆、知恵が満ち溢れていました。

このたびは若桜町役場より、経営再建のために尽力されている竹本英樹様をお迎えしそのエピソードの数々をお話しいただくとともに、会としてアイデアを提供できる場を設けてみました。こうする事により情報収集のために聴く側も真剣に聴こうとし、異業種の人たちの枠にとらわれない自由な意見も参考になり、横で聞いている人にも考え方の勉強になります。笑ってしまうようなアイデアもいくつかありましたが、意外とそんなものがヒットしたりするものです。ギブアンドテイクの関係で、講師の方にとっても利点があったのではないかと思います。

あまり例の無い形式で行ったため、思考時間があまり取れず御迷惑をかけたかもしれませんが、たまにはこんな例会もあっていいんじゃないでしょうか。



11月
例会

いまリーダーがなすべきこと

パワーシップ委員会 委員長 林 正太郎



当委員会の目指すべき方向性は、ずばり「リーダーシップを身につけ人間力を養おう」というわけで、我々パワーシップ委員会11月担当例会には、そのテーマにぴったりの講師の方をお招き致しました。

安田精工株式会社 代表取締役 安田 晴雄氏です。「いまリーダーがなすべきこと」と題して、自身のプロフィール説明から始まり、時をさかのぼって、高度成長期時代から現代に至るまでの時代背景を、安田精工の歴史と重ね合わせながら、リーダーとして何をしないといけないのか、リーダーとして会社をどう発展させていったかなど、途中ユーモアを交えながら熱く語って頂きました。

その中で、安田社長が残した言葉に「ビジョンを明確にせよ」「知識を豊富に持て」「アンテナを張れ」というものがありました。経営者、若しくは、管理者にとってみれば、当たり前に行っていないといけないといけなものとこののですが、この投げかけに説得力が感じられ、重みと深みのあるリーダーにならなければいけないと、改めて感じさせられました。

最後にパワーシップ委員会のメンバーの皆様、例会運営お疲れ様でした。一人ひとりが、責任をもって役割を全うしてもらい、例会後の打ち上げでは、大変晴れやかな顔を見ることが出来ました。一人ひとりのリーダーシップに感謝致します。



12月
例会

人間力向上研修会 ~管理者としてのコミュニケーションスキルアップ~

エクスチェンジ委員会 委員長 安養寺 務



今年度の12月例会では「人間力向上研修会」と題しまして、経営者や管理者のコミュニケーション能力をアップさせることを目的としました。講師にサポートN i t t aの新田日出美氏をお招きし、ゲームを通じて学ぶ体感型の研修会を開催いたしました。

最初のゲーム。皆様覚えていますか?「王様の花壇」というゲームをしました。それぞれが得た情報をつなぎ合わせ、解答を導き出すという内容でしたが、すばやく解答できたチームもあればできなかったチームもあると思います。

二つ目は、二人一組で一方が語りかけ、他方はそれを聴くというゲームでした。ただし聴く側の人間は別の作業をしながら。おそらくともに話が聴けた方はいなかったと思います。相手の話を真剣に聴いて理解するための、傾聴姿勢の大切さを学びました。

その他にもクイズが数問ありました。それぞれの問題ではテーマや一定のルールが隠されていました。いち早く気付いた人もあれば、最後まで気付けなかった人もあったと思います。

これらのゲームやクイズを通じて言いたかったことは、問題点に早く気づき、それを正確に伝えましょうということです。仕事には必ず目的・目標があり、全てを一人で行なうことはできません。効率良く仕事をこなすため、コミュニケーション(意思の疎通)能力を磨きましょう。

最後になりましたが、この度の例会が皆様のご協力によりまして成功裡に終わりましたこと、心より感謝申し上げます。



フラワーフェスティバル実行委員会からのお知らせ

第8回フラワーフェスティバル実行委員会

..... 実行委員長 西尾 俊一



「第8回フラワーフェスティバルin湖山池」今年もやります。「咲かそう ふれあいの花」をテーマに、4月19日(日)湖山池お花畑ゾーンにて開催いたします。2002年から始まったこのイベントも今年で第8回の開催です。

日本一の湖山池をお花でいっぱいにして市民の憩いの場にし、本イベントを通して「鳥取県東部中小企業青年中央会」を広くアピールしていきたいと思っています。

当日は、船による湖山池の周遊体験、湖山池の葦を使った手作り和紙教室、ペットボトルロケット大会、フリーマーケット、ガーデニング教室など楽しい企画をご用意しています。また、「2009鳥取・因幡の祭典」の季節イベントとして参加しマスコットキャラクターも来場予定です。

実行委員会一同、イベント成功に向け頑張っていきますので、皆様のご協力とご理解のほどよろしくお祈りします。4月19日(日)第8回フラワーフェスティバルin湖山池」に会員の皆さんをはじめ、たくさんの方々に参加していただき、ふれあいの花を咲かせましょう。

青中大忘年会

..... エクスチェンジ委員会 副委員長 井崎 行博



昨年12月18日(木) きん魚に於きまして青中大忘年会を開催しました。

委員長の思いから、忘年会は例会から切りはなして、有志による参加者で行いました。通常、例会後は、委員会ごとで飲みますが、委員会の枠を超えて他の委員会メンバーと膝を交えて語り合い、またゲームを楽しみながら会場が一つになればとの思いがありました。例会ではないので、参加人数が少ないのでは？と、心配しましたが、各役員さんによる声掛けで多くの会員が参加してくれました。感謝・感謝です。

にぎやか大好き!! 平井会長の乾杯で始めると会場内、司会の声がとどかないほど大盛り上がり大盛況、チョコット横向くと笑ってますが、少し疲れが診えるエクスチェンジ委員会メンバー例会・忘年会とお疲れ様でした。でもやり遂げた良い疲労感だったと思います。誰かのために何かをやる、そこで何かを得るこれぞ中央会魂だと思えます。同じ時、同じ会場で、わかち合える人と過ごす時間は良いもんですね。

最後に協賛・ご協力頂いた会員の皆さん、ありがとう御座いました。

平成20年度 鳥取県中小企業青年中央会経営研修会報告

..... 県出向理事 水野 一久



平成21年2月6日(金) 倉吉シティホテルにて赤塚元氣氏を講師にお招きし「日本一のチームづくり」というテーマで研修会を開催いたしました。

「人を輝かせるチーム 7つの力」「教育スピリッツ 3つの法則」といった、赤塚先生が実際の現場で経験され気付かれたことを分かりやすく、また情熱的にお話頂きました。

そして「お客様への感謝=両親への感謝」ということで従業員の方が両親への感謝の言葉を述べられているDVDでは、私自身も感動してしまい、「早く感謝を伝えなければ」と強く反省致しました。また、「何回も涙流したよ」という参加者からの感想も多くいただきました。

最後になりましたが、各地区よりご参加いただいた会員の皆様には、研修事業へのご理解とご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。

35周年実行委員会からのお知らせ

..... 35周年実行委員会 実行委員長 川口 孝治



いよいよ、東部青年中央会は平成21年7月に記念すべき35周年を迎えます。

20周年記念式典や30周年記念式典の時のような、見た目の派手さよりもしっかりと地に足のついた式典にしたいと考えております。30周年を機に掲げました県青年中央会の統一スローガンである『時代に挑み、次代を創る』を軸に、これまで5年間活動してきたことをご披露させていただきます。

また、40周年に向けて当会が過去に積み重ねてきた素晴らしい歴史をどのように昇華させていくのか、会員の皆様と一緒に考え未来に向けたメッセージを発信したいと考えております。

ただいま35周年実行委員会では、平成21年7月16日(木)ホテルニューオータニ鳥取にて35周年記念式典を開催する予定で鋭意準備をしております。

全会員の力を結集し、この記念すべき35周年記念式典を是非とも成功させましょう。



オープン特別例会のご案内

サクセスシード委員長 委員長 森原 義博

日時：平成21年 3月19日(木) 受付18:30~

場所：とりぎん文化会館 第一会議室 (旧鳥取県民文化会館)

講師：千房株式会社 代表取締役 中井 政嗣 氏



講師は、関西を拠点とするお好み焼き店チェーン千房(大阪市)のトップであると同時に、年60回以上、壇上に立つ講演家としての肩書きを持たれます。今、この中井社長の講演が話題を呼んでいるのです。とにかく想いが伝わるといことです。「話を聞くだけでやる気が出る」主催者に届けられる参加者からの感想は不思議なほど称賛の声一色なのです。

内容は、自らの生い立ちや開業当時の苦労を振り返りながら、「人間はやればできる」ことを主張するもの。経営者の講演としては、ある意味でありふれたテーマであるにもかかわらず、中井社長の言葉が人々の心に突き刺さるのです。

本年度のテーマである“人間力”にぴったり当てはまる内容の講演であることも間違いございません。3月の年度末で大変お忙しい中ではございますが、定員200名、満席で望みたいと考えておりますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。講演終了後「あの人も連れて来ておけば良かった」と必ず後悔されます。会員企業内・関連企業(取引先)に早期ご伝達を!!

「定員200名になり次第申込を締め切らせて頂きます。ご了承ください」

TSC-FC 大忘年会を終えて

TSC-FC主将 松岡 秀樹

昨年結成しましたTSC-FCの忘年会が12月16日対翠閣にて盛大に行われました!!

当日は平井会長よりサプライズのビデオレターや井上副会長主催のハンマープライス(ヴィトンのBagや亀山モデルの液晶TV等、プレミアグッズの数々を破格のオークション形式で買い取る)が大盛況でした。

2009年も大いに盛り上げていきます!

皆様の御参加をお待ちしています。



ラーメン倶楽部

ラーメン倶楽部 書記 岡 大輔

皆さんこんにちは!
ラーメン倶楽部です。

昨年9月5日の第一回目開催から前回2月6日で十一回目を数えることが出来ました。現在まで33名の参加、111杯のどんぶりを積み上げることが出来ました。改めまして、ありがとうございます。

毎月第1第3金曜日のお昼にどこかのラーメン店で開催しております。まだ入会されて日の浅い方はいろいろな方とお話する事が出来る良い機会になります。

なにより、みんなで食べるラーメンは美味しいですよ。会費も出欠確認もありません。お気軽にお越しください。それでは、お店でお待ちしております!



Information

新入会員紹介

株式会社 東邦モーターパーツ 伊藤紀子/ねっとわーく委員会
有限会社 安岡エーエルシー工業 安岡大輔/エクスチェンジ委員会
株式会社 フリー代行 谷口久信/サクセスシード委員会
ラーメン龍鳳 瀧村 優/サクセスシード委員会
株式会社Destiny 村山真人/ドリカム委員会
山本有伸社会保険労務士事務所 山本有伸/サクセスシード委員会
新社屋完成
有限会社 石野石材工業所 平井義一 会長
有限会社 秀建 高木秀員/エクスチェンジ委員会
やわらぎ法律事務所 大田原俊輔/ドリカム委員会

編集後記

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言いますが、まさにその通りで、ジェットコースターのごとく日々が過ぎ去ろうとしています。でも、それだけ毎日が充実しているってことなのかな。ある意味では幸せなことなのかもしれません。まだまだ厳しい冷え込みは続いています。春は必ずやってきます。

パワーシップ委員会 林 正太郎